

事務事業調書 平成23年度	No 493	課名 土木課	起案者 香村正志
事業種別 施設整備		係名 道路安全係	決裁者 長坂辰美
事務事業名 歩道整備事業		区分 継続	業務一覧No
			他係名 庶務係
			他係業務一覧No 庶務係()

### 1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり	予算科目(会計)	一般会計
	4 生活安全	予算科目(款・項・目)	40-10-20
	3 交通安全	総合計画以外の計画	
	2 交通環境整備	関連する総合計画の施策	3-3-3-1
3 歩道の整備		法定受託事務	無
性質区分	市の内部事務事業		
根拠法令	無		
実施方法	一部委託	委託先	
実施期間	開始 平成元年度	経過 22年目	終了 期間
公約・議会答弁	無		
陳情・市民要望	有	町内要望	

### 2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	歩道が	~になる	整備される
事務事業の内容	歩道を整備する事業			
事務事業進捗状況	H20年度 市道北山畑壺斗山線 183.5m H22年度 道路改良工事(北山畑壺斗山線) L=269.2m 用地・補償(安祥福祉センター関連道路) A=210.25㎡			
改善・対策の履歴				
環境配慮の視点	環境目標○—基本的施策○—具体的施策○			

### 3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度
	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)
総事業費 f=a+d+e	7,154	60,763	12,275	8,316	100,340	48,167	110,040
財源計 a	0	56,019	5,950	4,476	93,714	42,971	105,070
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	56,019	5,950	4,476	93,714	42,971
受益者負担金	0	0	0	0	0	0	0
職員人件費 d	7,154	4,744	6,325	3,840	6,626	5,196	4,970
内訳 従事職員数	0.95	0.63	0.84	0.51	0.88	0.69	0.66
人事課予算分人件費 e	0	0	0	0	0	0	0

#### 4 求める成果を得るための活動

				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動	活動①	活動名(活動内容)	工事設計	見込(単位)	0.00	0.00	1.00	1.00
				実績b(単位)	0.00	0.00	3.00	
		指標名(単位)	設計数(件)	活動の総事業費f 実績	0	0	7,545	
				単位コストg=f÷b 実績	0.00	0.00	2,515.07	
	活動②	活動名(活動内容)	工事施工	見込(単位)	1.00	1.00	1.00	1.00
				実績b(単位)	1.00	1.00	1.00	
		指標名(単位)	施工数(件)	活動の総事業費f 実績	18,881	7,704	33,172	
				単位コストg=f÷b 実績	18,880.50	7,704.30	33,171.50	
	活動③	活動名(活動内容)	用地買収	見込(単位)	1.00	0.00	1.00	290.00
				実績b(単位)	389.00	1.00	210.00	
		指標名(単位)	用地買収面積(m <sup>2</sup> )	活動の総事業費f 実績	41,881	612	7,451	
				単位コストg=f÷b 実績	107.66	612.00	35.44	

#### 5(1) 成果の目標と実績

成果	成果1	指標名・指標式(単位)		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
				見込(単位)					
				実績(単位)					
				達成状況					
		目標成果指標値	目標達成年度						
	成果2	指標名・指標式(単位)		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
				見込(単位)					
				実績(単位)					
			達成状況						
	目標成果指標値	目標達成年度							

#### 5(2) 成果1、2以外の成果

成果	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入	
	次年度の歩道整備に向けて関係機関との調整を実施しました。	

#### 6 単位コストと成果の分析

分析	項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
	単位コスト	一般競争入札により競争性を高めた発注を行いました。 汎用品使用により維持補修の容易性を図りました。
	成果1,2	沿線住民及び関係機関との調整により工事を予定どおり完成することができました。

#### 7 所属長の改善案

改善	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する	
	歩道整備工事を進めるにあたり、コスト縮減、環境への配慮、沿線住民及び関係機関との調整に努めます。 事業用地の確保に向けて、地元及び地権者の理解が得られるよう調査、交渉を行います。	

#### 8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	安全な交通環境を整えるため、歩道整備の促進を図ります。